

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 4日

事業所名 放課後等デイサービスセンター花りんご(重心)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	4			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		毎月、運営会議を実施しており、職員全員が参加しております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			今後も保護者様のご意向などを把握し、業務改善につなげてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4		今後、第三者評価の実施を検討してまいります。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		研修計画を作成し、知識・技術の習得に努めております。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		独自の(医療的ケアや身体機能について)のものを作成して使用しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4		アセスメントに基づき支援会議を行い、個別支援計画を作成しております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		職員会議などで立案しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		児童一人ひとりの特性と身体状況および個性を理解し、会議などで決定し固定化しないよう実施しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		利用時間やご本人の状態を検討し支援しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		個別に医療的ケアや機能訓練など取り入れております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		毎日、朝礼に確認しております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		毎日、支援終了後に振り返りを行い、情報共有を回っております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		日々の記録を行い、モニタリングや担当者会議につなげております。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		必要に応じて年2回以上の定期的にモニタリングを行っております。		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4		一人ひとりの発達及び身体状況に合わせ、必要となる生活動作にながらう支援をおこなっております。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		サービス担当者会議には、直接支援に関わる職員または児童発達管理責任者が参加しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		学校との連絡を密にとりながら対応しております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4		主治医より指示書や緊急時における対応についてアドバイスを受けるなどしながら連携した支援をおこなっております。	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	こども園や発達支援事業所などと連携し情報共有を行っております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	移行支援会議や移行する福祉事業所と打ち合わせするなど情報共有を行っております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	こども園や発達支援センターなどと連携した支援をおこなっております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4		重症心身障害児や肢体不自由児を対象としているため現状は難しいが今後、交流の機会を作れるよう検討してまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4		地域に協議会がないため、現在は参加しておりませんが、今後発足し次第、福祉・医療・教育関係など含めた協議会へ参加してまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	連絡帳などを活用したり、ご自宅へ送った際に直接ご家族に状況を詳しく伝えていきます。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4		来年度より実施する予定です。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	契約時及び更新時に行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	随時、相談を受け助言を行っております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	保護者交流会(重心の保護者対象)を実施致しました。今後も計画的に開催できるよう努めてまいります。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	苦情相談窓口を設け、迅速に対応しております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	定期的に保護者に向けた広報誌を発行しております。	
	35	個人情報に十分注意している	4	法人規定に基づき対応しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	個別に手話や絵カードなど活用し対応しております。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4		重症心身障害児や肢体不自由児を対象としているため、地域の方々を招待することは控えておりましたが、今後事業所見学などを企画してまいります。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	保護者へ契約時や更新時期に説明しております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	毎月、児童発達支援センターとして避難訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	定期的に研修を行うと共に外部の研修に参加しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	定期的に会議や研修を実施し保護者へも伝達、了承を得ています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		現在、食物アレルギーで医師の指示書の必要な児童はいません。家族の依頼に基づき支援していますが、今後必要に応じて指示書を求めてまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	定期的に会議などにおいて共有しております。	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 4日

事業所名 放課後等デイサービスセンター花りんご(重心)

保護者等数(児童数) 9名

回収数 9名

割合 100%

	チェック項目	評価				ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9				職員の配置数は、基準を満たしております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1			簡易スロープを利用するなどの設備を行っております。今後もバリアフリー化への配慮を行ってまいります。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9				お子様の特性・身体状況・個性を理解し、一人ひとりに合わせた計画を今後も引き続き計画して参ります。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	1			お子様の特性と個性を生かした活動プログラムを今後も工夫して参ります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			8	1	重症心身障害児や肢体不自由児を対象としているため、現状は難しいが、お子様の体調などを考慮しながら交流の機会を作れるよう検討致します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9				連絡帳を活用したり、ご自宅へ送った際にご家族と直接お話する機会を積極的に作ってまいります。また医療的ケアについてや課題について共通理解が出来るよう、これからも丁寧な説明を行ってまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9				ご家族と調整しながら、今後も面談の機会を増やせるよう工夫してまいります。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	3			ご家族の予定やご意見を取り入れながら、保護者交流会(重心の保護者対象)を今後も引き続き計画して参ります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9				苦情窓口を設定し、迅速に対応しております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9				定期的に広報誌を発行しております。
	14 個人情報に十分注意しているか	9				法人規定に基づき対応しております。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9				今後もより分かりやすいように提示してまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9				火災や地震・不審者対策として毎月、避難訓練を実施しております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9				
	18 事業所の支援に満足しているか	8	1			今後もお子様の特性や身体状況に合わせた支援を行ってまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。